

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

令和6年 8月1日

所在地 富士吉田市小明見5丁目12-12
企業名 勝俣工業株式会社
代表者 代表取締役 勝俣謙二

当社は、SDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

建設業を通じて、人々が安心安全に生活できる社会、環境をを目指しています。社員一丸となりSDGsを仕事等あらゆる局面に繋げお客様また地域から信頼され、地域社会の創造に貢献出来る会社を目指す。

| 3側面 (主な分野にレ) | SDGs 達成に向けた重点的な取組 | 2030年に向けた指標 | 重点的な取組及び 指標の進捗状況 | |
|-------------------|--------------------------------------|-------------------------------------|--|--------------|
| | | | 登録年月日: 令和5年8月1日 | |
| □環境 ✓社会 □経済 | 働きがいのある人間らしい仕事を推進し、外国人労働者が活躍できる環境の整備 | 外国人技能実習生受入れ人数 現状: 1名 ⇒2030年: 5名 | 活躍の場を広げるべく、資格取得の為の講習の受講に参加した。 指標の現状値: 3名 | (進捗率) 60% |
| ✓環境 □社会 □経済 | 全ての廃棄物を環境に配慮して最低限に留め、削減することを管理する | 産業廃棄物削減 現状: 約10% ⇒2030年: 約30% | 産業廃棄物収集運搬の許可を受け、産業廃棄物削減に努めた。 指標の現状値: 20% | (進捗率) 50% |
| □環境 ✓社会 ✓経済 | 事業継承に関し検討を行い、後継者育成に取り組む | 後継者の育成 現状: 0名 ⇒2030年: 2名 | 現場ごとのローテーション育成を取り入れ、それに関し経営者が関わっている。 指標の現状値: 1名 | (進捗率) 50% |

2030年の目指す姿

作業手順書を作成し、作業機具工具の始業前点検を行う等、労働安全衛生管理を通じ、国連のSDGsの達成に向けて後継者を育成し、社会に貢献出来る会社経営が確立されている。